

目 標

我々、いわき経済同友会会員は、異業種交流活動を通して、持続可能な地域経済圏をつくり、夢と希望に満ちあふれた、元気な地域社会を目指します。

SEA IWAKI

いわき経済同友会

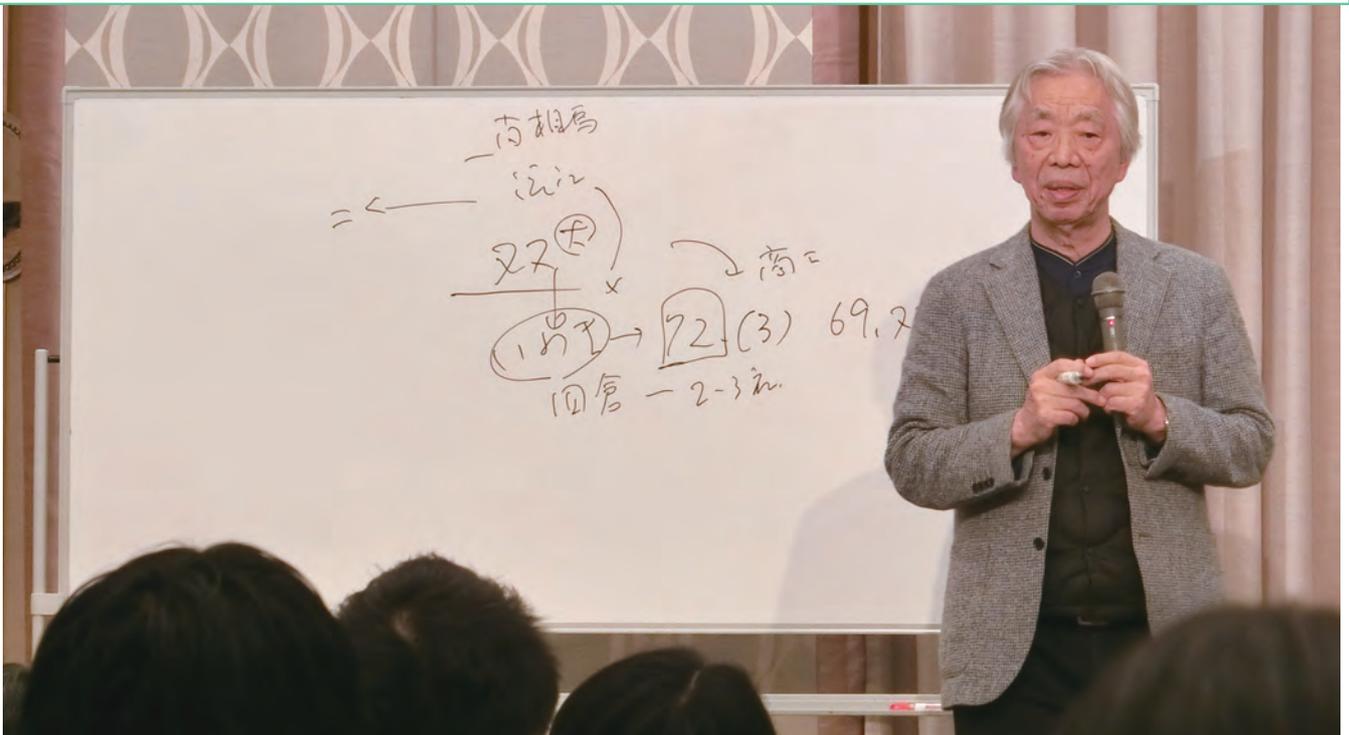
三つの目的

- 一つ 元気な会社をつくろう
- 二つ 元気な人財をつくろう
- 三つ 元気な経済圏をつくろう

3月号 / 2026年3月1日発行

11月創立記念例会

11月19日(水) 会場 いわきワシントンホテル



11月19日、いわきワシントンホテルにおいて、11月例会を開催いたしました。本例会は年に一度の当会の創立を記念し公開例会として実施され、会員のみならず地域の企業関係者や市民の皆様など多くの一般参加者にもご来場いただきました。会場には開始前から多くの参加者が来場し、講演への期待が高まる中で開会を迎えました。

今回の例会では、講師として一橋大学名誉教授であり、いわき次世代経営塾の塾頭を務めておられる関満博氏をお招きし、「いわきの未来を担う次世代へのメッセージ」と題しご講演をいただきました。関氏は長年にわたり地域産業や中小企業の研究に取り組み、日本各地の地域経済の現場を訪れながら、地域の特性を生かした産業振興について研究と提言を重ねてこられた第一人者です。

講演では、地域経済を取り巻く環境の変化や地方都市が抱える課題に触れながら、その中にこそ新たな可能性があることを力強く語られました。各地の中小企

業や地域産業の取り組み事例を交え、「地域にはまだ多くの力が残されていること」「次世代の担い手が地域の未来を切り拓いていくことの重要性」などについて、分かりやすく熱意あふれる言葉でお話いただきました。講演後の質疑応答では多くの参加者から質問が寄せられ、関氏との活発なやり取りが行われるなど、会場は大いに盛り上がりました。参加者にとって、地域の未来や自らの役割について改めて考える貴重な機会となりました。

また、講演会終了後には懇親会を開催し、関満博氏にもご参加いただきました。懇親会では講演の感想や地域の課題などについて活発な意見交換が行われ、参加者同士の交流が深まりました。講師を囲みながら直接お話を伺う場面も多く見られ、終始和やかな雰囲気の中で、学びと交流を兼ね備えた有意義な時間となりました。

本例会を通じて、地域の未来を担う人材育成の重要性や、いわきが持つ可能性について改めて認識を深め

る機会となりました。ご多忙の中ご講演をお引き受けいただき、さらに懇親会にもご参加くださった関満博氏に心より感謝申し上げます。また、ご参加いただいた会員ならびに一般参加者の皆様にも厚く御礼申し上げ

げます。

今後も地域社会の発展と会員相互の学びと交流を深める例会活動を継続してまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◆ 誕生月プレゼント(11月)



誕生日は、写真左から小野賢司さん(11月2日生)、吉田嘉徳さん(11月6日生)、菅野貴之さん(11月4日生)です。

12月忘年例会

12月10日(火)

会場 グランパークホテルパネックスいわき



であり会員でもあるドニー坂本氏によるダンスショーが披露されました。躍動感あふれるパフォーマンスに会場は大いに盛り上がり、忘年例会に華を添えるひと幕となりました。

本例会は、一年の締めくくりとして会員同士の交流と親睦を深める有意義な時間となりました。ご参加いただいた皆様に感謝申し上げますとともに、今後とも本会の活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

12月10日、本年最後の例会となる12月例会「忘年例会」を、グランパークホテルパネックスいわきにて開催いたしました。会員同士が一年を振り返りながら親睦を深める機会として、多くの会員の皆様にご参加いただき、和やかな雰囲気の中での開催となりました。

当日は懇親を中心とした内容で、会場の各テーブルでは1年間の活動を振り返る声や近況報告など、会員同士の会話が弾み、終始賑やかで温かな時間が流れました。こうした交流の場は、会員相互のつながりをより一層深める貴重な機会となりました。

また、本例会では参加者へのお土産として、会員企業の商品(相馬屋様のお米とあぶくま鶏卵様の卵)をご用意しました。参加者の皆様からも大変好評をいただきました。

さらにアトラクションとして、世界レベルのダンサー

◆ 誕生月プレゼント(12月)



誕生日は、写真左から吉村義和さん(12月26日生)、馬目信一さん(12月6日生)、鈴木剛さん(12月2日生)、小野恒人さん(12月21日生)です。

1月例会・新春賀詞交歓会

1月13日（火） 雨情の宿 新つた



1月13日、令和8年最初の例会となる賀詞交歓会を、雨情の宿 新つたにて開催しました。新年の幕開けを祝う場として多くの会員が出席し、和やかな雰囲気の中で新年の挨拶を交わしました。

会の冒頭では代表幹事より新年の挨拶があり、昨年一年を振り返りながら、社会情勢や地域を取り巻く厳しい側面などの話題に触れる一方、明るい話題や前向きな動きについても紹介されました。また、来年度に向けた本会の方向性についても言及され、会員同士が力を合わせながら活動を進めていくことの大切さが述べられました。

その後の懇親の時間では、会員同士が近況や事業の

状況などについて語り合い、終始和やかな雰囲気の中で交流が行われました。久しぶりに顔を合わせる会員同士の会話も弾み、会場は終始活気に包まれ、会員同士の親睦をさらに深める貴重な機会となりました。

新年の門出を祝うとともに、会員相互の絆を改めて感じる有意義な時間となりました。今後もこのような懇親の場を大切にしながら、会員同士の交流と親睦を深めてまいります。

◆ 誕生月プレゼント（1月）



誕生日は、有賀行秀さん（1月2日生）、寺主君男さん（1月11日生）、蛭田房子さん（1月30日生）、船生秀文さん（1月14日生）です。

2月例会

2月18日(水)
会場 いわき市生涯学習プラザ



2月例会では、いわき市長・内田広之氏を講師にお迎えし、「いわき市の令和8年度の方向性と、これからのいわきに向かうべき姿」をテーマにご講演をいただきました。講演では、今後の市政運営の基本的な柱として、いわき市が目指すまちづくりの方向性が示されました。

まず、「安全に暮らせるまちづくり」として、防災対策の強化や災害に備えた体制づくりの重要性が語られました。市民が安心して生活を送るためには、日頃からの備えと地域全体での防災力向上が欠かせないとのこと。次に、「安心して暮らせるまちづくり」として、医療・福祉の充実、子育て支援、交通環境の整備など、市民生活を支える施策について触れられました。誰もが暮らしやすい環境づくりを進めていくことが、これからのいわきにとって重要であると述べられました。

さらに、「豊かに暮らせるまちづくり」として、企業誘致や地域交流の促進、文化・スポーツの振興など、地域の活力を高める取り組みについても紹介されました。

また、市の将来像として掲げる「人づくり日本一」の実現に向け、行政の組織力強化にも取り組んでいく方針が示されました。加えて、いわき市の物価対策や、人口31万人のまちづくりビジョン策定プロジェクトについて

も説明があり、市の未来を見据えた施策が進められていることが印象的でした。

今回の講演を通じて、いわき市が目指す将来の姿と、その実現に向けた具体的な方向性を理解する貴重な機会となりました。

◆ 誕生月プレゼント(2月)



誕生日は、小野潤三さん(2月15日生)です。

いわき経済同友会
ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者なら
どなたでも入会できます

会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。
お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

FMいわき
「いわき経済同友会だより」

◇毎週月曜日17時35分からです。(約5分間)

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地18 いわき建設会館 4F
TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211
http://www.seaiwaki.jp
E-mail: doyukai@triton.ocn.ne.jp

発行 いわき経済同友会 小沼郁互代表幹事
編集 広報委員会 委員長 加藤 丈晋